



市議会だより

令和6年
第1回定例会
第287号
令和6年(2024年)
5月22日発行



小金井市議会初となる「高校生模擬議会」を開催（令和6年2月8日）（8面に詳細）

過去最大、初の500億円台 一般会計当初予算を可決

市立保育園の在り方検討委員会設置条例を可決

令和6年第1回定例会（宮下誠議長）は、2月20日に開会し、1日間の会期延長を経て、3月26日に閉会しました。

第1回定例会の概要

令和6年度一般会計予算を可決

令和6年度一般会計予算は、総額が前年度比約11・3%の増加となる、歳入歳出それぞれ541億3,200万円を提案されました。審査に当たり、議長を除く全議員で構成する予算特別委員会（五十嵐京子委員長）に付託し、7日間に及ぶ審査を行いました。

3月25日の本会議では、組替え動議が提出され、否決した後、原案について採決を行い、起立採決の結果、原案のとおり可決しました。（詳細は2面に掲載）

なお、一般会計以外の国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療の3つの特別会計及び下水道事業会計については、原案のとおり可決しました。

市立保育園の在り方検討委員会設置条例を可決

3月5日の本会議において、2月22日に東京地方裁判所から市に対し、「小金井市立保育園廃止処分取消等請求事件」の判決が出されたことを受け、市長から、判決を重く受け止めて控訴はしないこと、原告のお子さんの受入れや賠償金等の支払を速やかに行うことを講じる旨の報告がありました。

本条例は、本判決を踏まえ、市立保育園条例の改正が必要となったこと、また、将来の人口減少等を見据えた新たな保育業務の総合的な見直し方針における課題への対応が差し迫った問題となっている状況から提出されたものです。具体的には、市全体の保育の質の維持・向上に向けて、すこやか保育ビジョンにおける市が果たす役割等の具体化を図るため、市内の保育施設の状況を踏まえて、専門的かつ幅広い視点から、今後の市立保育園の役割及び在り方を検討するための委員会を設置するものです。なお、本委員会は、学識経験者、保育事業に従事する専門職者、公募市民等の10人以内で構成されます。

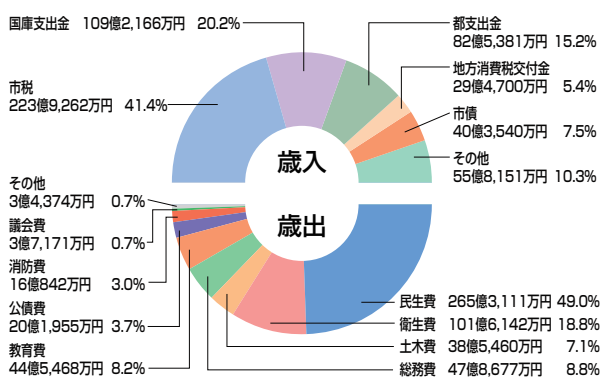
3月25日の本会議では、委員会付託を省略し、採決の結果、原案のとおり可決しました。

決算不認定を踏まえた措置に係る市長報告

市長から、「令和4年度小金井市一般会計歳入歳出決算の認定について」が不認定となったことから、必要と認める措置を講じたことについて報告がありました。

本報告は、決算特別委員会での質疑、本会議での討論の概要から、不認定の主たる理由として、本市の事務執行に当たり散見された不適正な会計処理を始め、税制、補助金制度等に係る事務の運用に誤りがあったことに対し、コンプライアンス意識を強化する必要性があると捉えてなされたものです。

一般会計 予算額541億3,200万円



日	内容
26日	本会議（陳情の委員会付託）
25日	本会議（委員付託案件の採決、議案の審議・採決、議員提出議案の審議・採決、会期の延長）
21日	建設環境委員会 総務企画委員会 予算特別委員会 厚生文教委員会 議会運営委員会
19日	行政改革推進調査特別委員会
18日	庁舎等建設及び公共施設マネジメント推進調査特別委員会
15日	予算特別委員会
14日	予算特別委員会
13日	予算特別委員会
12日	予算特別委員会
11日	予算特別委員会
8日	予算特別委員会
7日	議会運営委員会
6日	総務企画委員会
5日	本会議（市長報告）
4日	厚生文教委員会 建設環境委員会
1日	本会議（一般質問、議案の審議・委員会付託・採決、市長報告、陳情の委員会付託）
29日	本会議（一般質問）
28日	本会議（一般質問）
25日	本会議（一般質問）
22日	本会議（議案の審議・委員会付託）
21日	本会議（令和6年度施政方針の質疑）
20日	本会議（議案の審議・採決、陳情の採決、令和6年度施政方針）

